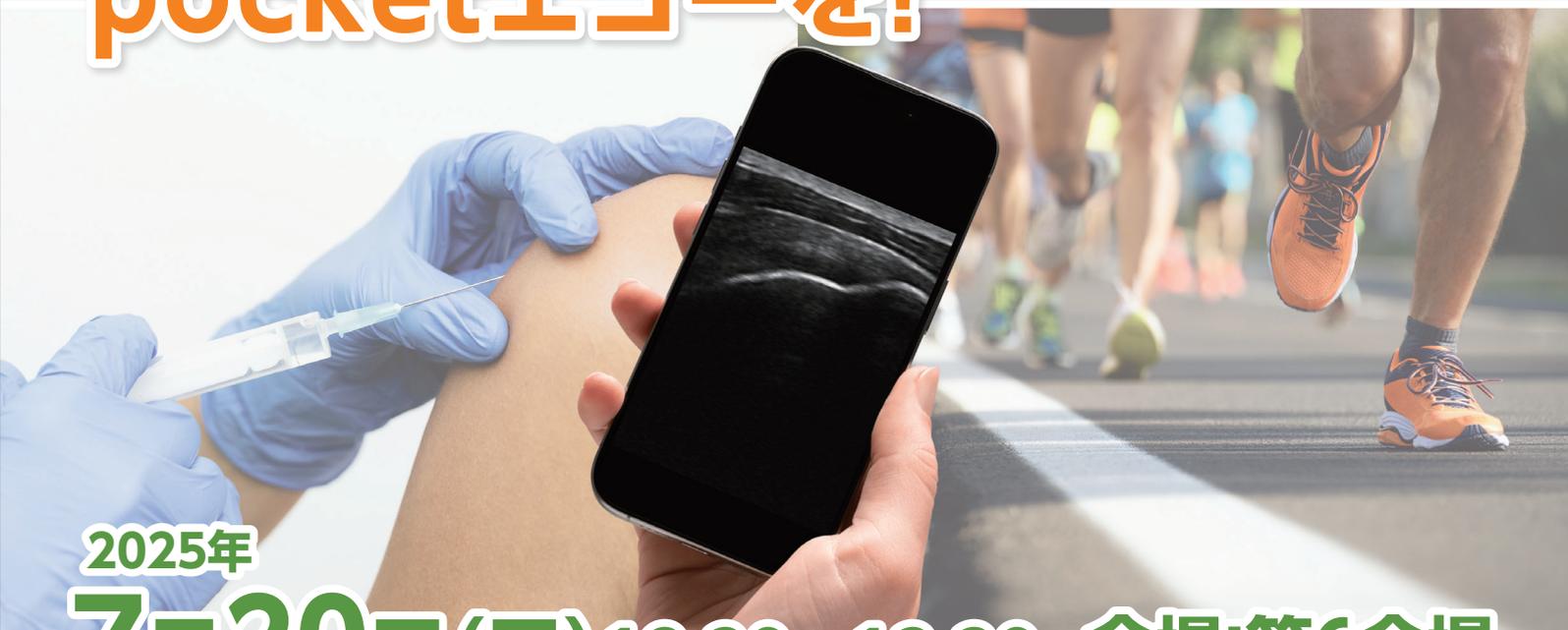


# 携帯エコーの活用術 『外来』そして『フィールド』で pocketエコーを!



2025年

7月20日(日) 12:30~13:30 会場:第6会場

(三重県総合文化センター 男女共同参画棟 1F 多目的ホール)

※整理券の配布はございません。

座長



医療法人 名古屋究佳会  
さいとう整形外科リウマチ科

院長 **斉藤 究**先生

演者



医療法人社団誠幸会  
わだ整形外科クリニック

院長 **和田 誠**先生

## ■ 携帯エコーの活用術『外来』そして『フィールド』でpocketエコーを!

和田 誠 先生

(医療法人社団誠幸会 わだ整形外科クリニック 院長)

エコー、使ってますか? 本講演では、ポケットに入る小さなエコー、Pocketエコー miruco CL5の活用について実例を供覧し説明します。

昨今、整形外科クリニックにおける超音波診断装置の活用は急速に広がりを見せています。

高性能な据え置き型装置が普及する一方で、より手軽に運用可能なポータブルタイプの超音波機器も注目されています。特に、サブ機・セカンド機としてのポケットエコーは、外来診療、手技の補助、スポーツ現場や病棟での診療など、多様な場面でその力を発揮します。

前半では、整形外科の診察室でのmiruco CL5の活用の実際と有効性について解説します。診察室が多数あっても、ポケットに入れて携帯できるのでとても便利です。据え置きのエコーをすでに1台所有している方では、セカンド機として処置室で「ちよいあて」にも便利です。エコーガイド下注射において、狙ったところに正確に針を持っていくために大切とされている「In Line」が省スペースで可能となります。つまり頭を動かさず画面を見ながら正確な注射手技が行えます。関節注射やハイドロリリース、ブロック注射などを紹介します。

後半では、スポーツ障害における活用についてご紹介します。演者は、毎年、大阪臨床整形外科医会を通じて大阪マラソンに出務しておりますが、今年の2月25日に行われた大阪マラソン救護所でのmiruco活用についてご紹介いたします。足底の痛み2症例、足底腱膜炎ではその場で肥厚した腱膜の厚みを測定できカットオフ値を超えていることが判定できました。足底神経の痛みであるJogger's footと母趾外転筋の肉離れも鑑別できました。さらに院外のスポーツトレーナーとの連携にも活用できます。

明日からの整形外科クリニック内診療に、そして院外において、スポーツフィールドでのPrimaryな評価に是非ご活用いただきたいです。

## 「ポケットエコー miruco CL5」のご紹介

汎用超音波画像診断装置

### ポケットエコー miruco CL5

- ▶ デュアルプローブ(リニア・コンベックス)で股関節等深部の描出にも対応
- ▶ ドプラ機能搭載で、エコーガイド下注射時も安心
- ▶ 約2時間の連続動作で電源が確保できないスポーツ現場でのスクリーニングや、検診で活用可能

スポーツ現場で



エコーガイド下注射で



いつでも、どこでも、すぐに診る

導入しやすい  
価格帯

495,000 (税込) 円

■販売名 ポケットエコー miruco CL5 ■医療機器分類 管理医療機器  
■一般的名称 汎用超音波画像診断装置 ■特定保守管理医療機器 該当  
■類別 理学診療用器具 ■医療機器認証番号 306AFBZX00100000

展示ブースで実機をご体験ください! ご来場お待ちしております。